
ミカサ杯
第39回東京都小学生バレーボール教育大会
東京都大会競技要項

| | |
|------|--|
| 主 催 | 公益財団法人 東京都バレーボール協会、東京都小学生バレーボール連盟 東京新聞・東京中日スポーツ |
| 後 援 | 東京都教育委員会（予定） |
| 特別協賛 | 株式会社 ミカサ |
| 協 賛 | 東洋水産株式会社 |
| 主 管 | 東京都小学生バレーボール連盟ミカサ杯実行委員会 |

1. 大会の趣旨

- (1) 教育的な配慮のもと、バレーボールを通じて児童の親睦と交流を図る。
- (2) バレーボールを通し、小学生の体力向上とたくましい意欲の醸成に努める。
- (3) 小学生から正しいバレーボールの基本技術とチームプレイを体得し、楽しいゲームができるようにする。

2. 開催期日 令和3年2月21日（日）、23日（祝）、3月13日（土）

3. 会 場 2月21日（日）…町田市立総合体育館（6面）その他（2面）
23日（祝）…駒沢屋内球技場（3面）
3月13日（土）…小豆沢体育館（2面）

4. 参加資格

- (1) 令和3年1月1日現在、都内及び近隣の国・公・私立の小学校および各種学校に在籍している平成21年4月2日以降に生まれたこと。
- (2) 令和2年12月1日までに、公益財団法人日本バレーボール協会及び東京都小学生バレーボール連盟に団体登録を済ませていること。
- (3) 令和3年1月1日までにJVA-MRSに個人登録を済ませていること。
- (4) 支部から推薦を受けたチームであること。
- (5) 大会参加にあたり、必要な情報を確実に受け止められるチームであること。

5. 競技規則

2020年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、小学生のための小学生特別競技規則を採用する。

6. 競技方法

| | | |
|------|----------------------|------------|
| 男 子 | 6チーム×2ブロックによるトーナメント戦 | (計12チーム参加) |
| 女 子 | 6チーム×8ブロックのトーナメント戦 | (計48チーム参加) |
| 男女混合 | 4チームによるトーナメント戦 | (計4チーム参加) |

※ 男・女・男女混合とも3位決定戦は行わない。

7. チーム編成

- (1) チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とし、監督、コーチ、マネージャーのうち、1名以上は成人であること。
- (2) 支部予選の結果、都大会に出場するチームは、同一団体に限り再エントリーすることができる。
※男・女・男女混合チームが都大会に出場する場合、監督の兼任はできない。
- (3) ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、且つ、宣誓書に署名押印した者に限る。
(JVA-MRS 役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)

8. 審判員 公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員

9. 使用球 円周63.0±1.0cm 重量210±10g (ミカサボール V400W-L)

10. 参加費 1チーム 6,000円 (大会当日に受付で支払う。)

11. 申し込み方法

支部大会の結果、各支部長の推薦を受けたチームは下記の提出物①を支部の競技委員へ送ること。

12. 表彰

男子及び男女混合は1位から3位まで、女子は各ブロックの1位から3位までを表彰する。

優勝チーム：ミカサ杯・賞状・ウイニングボール

準優勝チーム：ミカサ杯・賞状

3位チーム：賞状

13. 代表者会議ならびに抽選会

(1) 日時 令和3年2月9日(火)午後7時

(2) 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟417

※感染対策の為、競技委員及び常任理事による代理抽選をおこなう

※指導普及委員会によるYouTubeでの限定配信を予定(詳細は後日ホームページへ掲載予定)

(3) 提出物 ① メールで送信(各支部競技委員に予選会中に送る)

参加申込書(エクセルファイル=都小連HPからダウンロードして使用)

JVA-MRSチーム加入選手一覧表

チーム写真(2メガまでにする)※必ずプラカードを入れてチーム名がわかるようにする

送り先 各支部競技委員

メールの件名に、支部名 チーム名、男・女・混合

例) 第1支部 東京JVC(女)

② 大会当日に提出

大会参加費 6000円

参加申込書にあるオーダー表を切って、当日の最大試合数枚を競技受付に

提出すること。また、二日目の会場でも同じように提出する。

14. その他

(1) 大会期間中に選手が負傷したとき、スポーツ傷害保険の適用を受けるので、各チームで加入していること。

(2) 監督が不在の場合、競技委員会へ申し出れば、コーチ及びマネージャーが監督の代理をすることができる。(但し、成人であること)

(3) 大会参加までに、選手は健康管理を十分に行い、競技出場に支障のないようにすること。

(4) 監督・コーチ・マネージャー章は、必ず左胸に着用し、服装は統一されていること。

監督は成人であること。又、ベンチスタッフの1名以上は全国小学生バレーボール指導者二次講習会受講者か公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのコーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4(旧日体協の指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチ)のいずれかの資格を持っている者でなければならない。

(5) 各チームは、「ミカサ」のロゴ入りのボールカゴを使用すること。また、持参する練習球もミカサボールにすること。

(6) 各チームは補助役員として公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員と競技補助1名・消毒補助1名を帯同すること。

(7) 男子上位4チーム、女子優勝8チームは第41回全日本バレーボール小学生大会東京都大会のシードとする。

(8) 大会参加者(スタッフ・選手・保護者・役員)は、健康チェックシートを明記し、受け付け時に提出すること。その際には名札を首から下げるようにする。

(9) 東京都の新型コロナウイルスの感染状況により大会を中止とする場合がある。

15. 本大会に関する問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟

競技委員長 今泉 武志

携帯電話 090-5334-5805

e-mail: imaizumi@tokyo-sva.com